



洗心の松

揺籃だより

令和6年度学校だより3月号(文責:校長 小倉裕美)



揺籃の藤

教育目標:豊かな心で助け合う子供 よく考え進んで学習する子供 健康でたくましい子供
～洗心の松のように大き根を張り、揺籃の藤のように美しく、たくましい大木になろう～

寒さの中にも春の訪れを感じる今日この頃です。学校では、水仙の花がきれいに咲いています。さて、先月の授業参観・子育て親育ち講座、お世話になりました。職員も保護者の皆様とレクレーションができ、素敵なひとときを過ごさせていただきありがとうございました。ゲームでは皆様とハイタッチをしたり声を出して喜んだり、楽しかったです。このような機会をさらに設けることで、家庭と学校の連携を図り、お子様の健やかな成長に繋げて行きたいと思ひます。今年度も、残りわずかとなりました。一日一日を大切に、本年度のまとめや、進学・進級に向けての準備に励んでいきたいと思ひます。



ふるさと藤井の誇り、「かんぴょう」滋賀県甲賀市立柏木小とのオンライン交流

昨年に引き続き、5年生が、2月13日、オンライン交流を行いました。

本校5年生は、毎年、総合的な学習の時間に「かんぴょうの秘密をさぐる」と題して、ユウガオを栽培し、かんぴょう剥きをしたり、(株)ヤマケさんに見学に行ったり、ふくべ細工を作ったりしています。一年間の学習の成果を、プレゼンソフトを作ってまとめ、発表しました。その様子が、テレビや新聞・ラジオと配信されましたが、5年生の立派な態度にお褒めの言葉をたくさん頂戴しました。



3月8日には、かんぴょう音頭保存会の演奏がテレビでも放映される予定です。ぜひ、ご覧ください。

かんぴょうの学習を通し、地域をよく知り、地域に誇りと感謝をもって児童が育つよう、盛り上げていきたいと思ひます。

2年生が、モンゴルについて理解を深めました。

国語で「スーホの白い馬」という物語の読み取りをしていますが、この物語の舞台は、モンゴルです。そこで、モンゴルの文化や生活の様子をうかがったり、馬頭琴の演奏を聴かせていただいたりすることで、読みを深めようと、モンゴルの方を招いて学習しました。迫力ある琴の音色に2年生もおどろきの様子でした。



本校では、家庭学習として、毎日の音読をすることで、語彙力を高めたり表現力の育成を図ったりしています。保護者の皆様、いつもお子様の音読を聞いていただき、ありがとうございます。

本年度も、本校卒業生 仁島光男様(埼玉県在住)より、寄付金をいただきました。辞書や児童書を購入いたしました。大切に活用させていただきます。



洗心の松(クロマツ)から、たった一個しかとれなかった松ぼっくり。そのタネをまいてみました。芽は出るかな?



藤井小学校HPでは、今後、6年生の茶道体験、6年生を送る会、卒業式などの様子を紹介する予定です。ぜひご覧ください。





お世話になりました！
 多くの方々のご支援を受け、
 素敵な一年となりました
 ♡感謝♡

星野強様より、消毒用アルコールをいただいています。通年を通じての数回に渡るご寄付、大変助かっております。

橋本クリニック（駅東）様より、「朝日写真」掲示物を、本年度、さらには令和7年度も寄付いただきました。

地域の皆様から、ペットボトル・アルミ缶・エコキャップの回収にもご協力いただきありがとうございます。体育の備品や遊び道具などを購入し、児童全員に還元させていただきました。

**令和6年度
 ありがとうございました！**
 本年度最後の学校だよりとなりました。この1年間、保護者の皆様、地域の皆様に、多大なご支援とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。
 新年度も子供たち一人一人が安心して学ぶことができ、子供たちの笑顔があふれる藤井小学校を目指していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。
 合い言葉：「ふるさとを愛し 自分も相手も大切に 意欲的に取り組む」

多くの方や施設のご協力を得て、充実した学習活動を行うことができました。写真はほんの一部ですが、写真を見ながら、藤井小の一年を振り返っていただければ幸いです。